

AT-DC2552XS



AT-DC2552XS-Z1

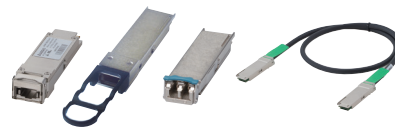
※ 電源ユニット×1台、ファンモジュール×2台を装着した例

AC電源ユニット
AT-PWR06-70-Z1

ファンモジュール
AT-FAN06-Z1



QSFP+・4SFP+ ブレークアウト
ダイレクトアタッチケーブル
AT-QSFP-4SFP10G-3CU・5CU-Z1



QSFP+モジュール※1/スタックモジュール
AT-QSFPSR-Z1
AT-QSFPSR4-Z1※2
AT-QSFPLR4-Z1※2※3
AT-QSFP1CU・3CU-Z1



SFPモジュール
AT-SP10T-Z1
AT-SP10SR・SP10LR・SP10ER40/I・SP10ZR80/I-Z1
AT-SP10TW1・3・7-Z1



SFPモジュール
AT-SPTXa-Z1
AT-SPSX-Z1 AT-SPSX2-Z1
AT-SPLX10-Z1

※ [-Z1] はデリバリースタンドアード1年加入権利付き

AT-DC2552XSは1/10Gイーサネット接続用にSFP/SFP+スロットを48スロット、40Gイーサネット接続用にQSFP+スロット※1を4スロット実装した10ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチです。

標準でスタティックルーティングに対応し、また1,280Gbpsのスイッチングファブリックと最大320Gbpsの広帯域スタック性能を持つため、中～大規模エンタープライズのコアスイッチに必要とされる、シャーシスイッチ並みの耐障害性とスイッチング/ルーティング性能を提供できます。

また、48ポートの高密度1G/10Gポートや4つのQSFP+ポートにより、大規模エンタープライズのディストリビューションスイッチとして、1Gから10Gへの移行や10Gデバイスの集約も1Uのコンパクトな筐体で柔軟に対応可能です。

全世界で多くの導入実績を持つAlliedWare Plus (AW+) を採用しており、高い堅牢性と高度な機能セットを提供するだけでなく、アライドテレシス独自のAllied Telesis Management Framework (AMF) に対応しているため、他アライドテレシス製スイッチやルーターとの統合管理を容易に実現できます。

加えて、ファームウェアバージョン5.4.6以降にてAT-SecureEnterpriseSDN Controller (AT-SESC) に対応、SDN/OpenFlowを生かしたソリューション構築を実現します。

※1 QSFP+スロットを40Gbpsスイッチポートとして利用する場合には、AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1以降が必要です。

※2 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1以降よりサポート。

※3 AT-QSFPLR4はポート49, 57のみ使用可能です。AT-QSFPLR4使用時はポート53, 61を空きポートにしてください。また、AT-QSFPLR4使用時の本製品の動作時温度は0～37℃です。

本製品をご購入の際には、有償サポートサービスのご契約が必須です。本体にサポートサービス(デリバリースタンドアード)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー-2、デリバリー-6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

弊社では、ネットワークマネジメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-telesis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。



Switch



SFP+
48Slots

QSFP+
4Slots

- ハードウェアパケットフィルター
- QoS
- SNMP
- 電源二重化

OPTION

- 電源ユニット
- ファンモジュール
- SFPモジュール
- SFP+モジュール
- QSFP+モジュール
- 19"ラックマウントキット
- L字型電源ケーブル
- フィチャーライセンス

特長

● AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

● ネットワークインフラのユニファイド化

Allied Telesis Management Framework(AMF)は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMFは統合管理を行うAMFマスターと管理されるAMFメンバーからなり、次の5機能により、ネットワークの統合管理を行います。

● 一元管理 (セントライズドマネージメント)

AMF マスターから多数のAMFメンバーを一元管理します。

● 自動構築 (オートレジリエントコネクション)

AMF ネットワークの自動構築およびAMFメンバーの自動認識を行います。

● 自動復旧 (スマートプロビジョニング)

AMFメンバー設置時の自動設定 (ゼロタッチインストール※1)、AMFメンバー故障時における交換機器の自動復旧 (オートリカバリ)、複数AMFメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

● 非AMF装置対応 (ワイドエリアバーチャルリンク※2)

非AMF装置の混在や広域商用回線を介したAMFネットワークの構築が可能です。

さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMFメンバーの自動復旧にも対応します (ネイバリーカバリ※3、シングルノードリカバリ)。

● 分散マスター処理 (AMFコントローラー)

AMFマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

AMFマスターライセンス導入により、AT-DC2552XSは最大120メンバーを管理できます。また、SDNコントローラー「AT-SESC」との連携/連動により、ネットワーク運用管理の効率化とセキュリティ強化を実現します※4。

※1 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.4-1.1以降よりサポート

※2 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.4以降よりサポート

※3 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1以降よりサポート

※4 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.7以降よりサポート

● VCS (バーチャルシャーシスタック)

複数のスイッチをQSFP+ケーブル (帯域幅は4本で最大双方向320Gbps) で接続することにより、1台の仮想スイッチとして扱うことができます。

スタック接続されたスイッチはバーチャルIPアドレス/MACアドレスを用いてIPアドレス/MACアドレスを共有し、かつL2テーブル、QoS、アクセスリストなどの各種情報を同期することでVCS構成時のマスター/スレーブの高速切替を実現したVCSファストフェイルオーバー (VCS-FF) に対応しています。よって、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能となり、ネットワークダウン・セッションダウンにシビアな環境やアプリケーションへの適応が可能となります。

また、VCSで接続されたスイッチはオールアクティブで稼動するため、ネットワーク資産の有効活用化も実現します。

● EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短50ミリ秒未満)。また、EPSRスーパーブプリベンション (EPSR-SLP)、EPSRエンハンストリカバリ、独自開発のトポロジー変更時におけるQuery要求機能などにより、マルチキャストアプリケーションへの親和性を高め、かつ二重障害時をも考慮した可用性の高いリングネットワークの構築も可能です。さらに、プレミアムライセンス「AT-FL01-x25」に対応し、EPSRマスターとしても動作が可能になります。

● 高密度スイッチ

1Uの筐体サイズに1,280Gbpsのスイッチング・ファブリックを搭載。シャーシ型スイッチと同等のパフォーマンスを実現。

● 低レイテンシー

サーバー間通信に適したカットスルー方式により、数百ナノ秒程度の低レイテンシーを実現。

● ブレークアウトケーブルサポート

「10G×4」モードにて10G×4への分岐ケーブル (ブレークアウトケーブル) を使用することで、本製品のQSFP+スロット1つに対して、SFP+4ポートを接続することができます。

● ホットスワップ可能な各種モジュール

ホットスワップ可能な電源、ファン、SFP/SFP+およびQSFP+モジュール。

● 二重化内蔵電源 (1+1冗長)

● 低消費電力 250W※5

※5 AT-SP10LR×48個、AT-QSFP+×4個、AC電源ユニット×2台使用時の平均消費電力値

● アクティブファイバーモニタリング

光ファイバーの受信光レベルを常に監視し、設定したしきい値を下回ると自動的にポートのリンクダウンやSNMPトラップによる通知を実施することかできるため、光ファイバーケーブルの破損などの状況を迅速に把握することができます。

※6 本機能はDDM (Digital Diagnostic Monitoring) をサポートするSFP/SFP+光ファイバーポートでのみ有効

● ルーティング機能

スタティックルーティング、RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGP、VRRPv3をサポートしています。さらに、IPv4だけではなく、IPv6の各種ルーティングプロトコルOSPFv3、RIPng、PIM-SMv6、BGP+もサポートしています※7。

※7 RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGPの65ルート以上、RIPng、BGP+、OSPFv3、PIM-SMv6を使用する場合には、別途フィーチャーライセンスの購入が必要です。

BGPの64ルートについては、ファームウェアバージョン5.4.6-2.1以降ベーシック機能としてサポート

● フィーチャーライセンス※8

AT-DC2552XSは、複数のフィーチャーライセンスに対応しています。プレミアムライセンス「AT-FL01-x25」はOSPFv2、PIM-SMv4、PIM-DMv4などのルーティングプロトコルに加え、UDLD (UniDirectional Link Detection)、RIPng、OSPFv3、PIM-SMv6などのIPv6拡張機能も含まれた非常に利便性・拡張性の高い追加ライセンスです。

※8 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方にフィーチャーライセンスが必要です。

特長

●SDN/OpenFlowへの対応※9

別売のライセンス「AT-x25-FL15」を適用することにより、SDN/OpenFlowコントローラー「AT-SESC」に対応。

SecureEnterpriseSDN/SESソリューションにおけるエッジスイッチとして動作します。

SecureEnterpriseSDN/SESは、アプリケーションとの連携/連動によるネットワークの動的な変更により、ネットワーク運用管理の効率化とセキュリティ強化を実現します。

※9 ファームウェアバージョン5.4.6以降の適用が必要です。
サポートするSDN/OpenFlowコントローラーは、AT-SESC (SecureEnterpriseSDN Controller) です。
SecureEnterpriseSDNについては、弊社ホームページにてご確認ください。
アプリケーションは別途必要です。詳細は弊社ホームページにてご確認ください。

●sFlow

sFlowバージョン5に対応したsFlowエージェントとして動作し、InMon社などのsFlowコレクターにより対象となるネットワークのトラフィック/フローが監視できます。大容量のトラフィックをスイッチやネットワークパフォーマンスに影響を与えることなく、詳細かつ、リアルタイムに正確に解析することができ、予兆の素早い検知とトラブル発生時の迅速な対応が可能となります。

●サポートサービス※10

本製品本体および専用のオプション品には、弊社サポートサービスにご加入いただける権利が付属されています。

※10 ・サポートサービスの種類と年数により、製品型番の下2桁が異なります。
下2桁目がサポートサービスの種類を表し、Zが「デリバリースタンダード」となり、下1桁目が提供年数を表します。
・保守メニューの詳細については、弊社ホームページ (<http://www.allied-teleis.co.jp/support/nwsupport/>) をご覧ください。

仕様

準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T*1		
	IEEE 802.3u 100BASE-TX*1		
	IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX		
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T*2		
	IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR		
	IEEE 802.3an 10GBASE-T		
	IEEE 802.3ba 40GBASE-SR4/LR4 (XLPP1) , 40GBASE-CR4,		
	IEEE 802.3x Flow Control		
	IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*3		
	IEEE 802.1Q-2003 GVRP		
IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree*4			
IEEE 802.1X Port Based Network Access Control			
IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol			
IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic) *5			
IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol			
IEEE 802.1ad Provider Bridges (Q-in-Q)			
適合規格	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1	
	EMI規格	VCCIクラスA	
EU RoHS 指令			
マネージメント *6	SNMP	SNMPv1/v2c/v3	
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213) IP Forwarding Table MIB (RFC2096) Extended Bridge MIB (RFC2674) *7 Extended Interface MIB (RFC2863) SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415) SNMPv2 MIB (RFC3418) Ethernet MIB (RFC3635) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) DISMAN ping MIB (RFC4560) VRRPv3 MIB (RFC6527) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB	
	RMON	1,2,3,9Group	
	ターミナル	Telnet, VT100 互換端末 (コンソールポート経由)	
	通信速度	スイッチポート	1000Mbps/10Gbps (SFP/SFP+スロット) 10Gbps × 4 (QSFP+スロット)
		マネージメントポート	10Mbps/100Mbps/1000Mbps
	ポート	スイッチポート	
		SFP/SFP+スロット	× 48
		QSFP+スロット	× 4
		コンソールポート	
RS-232 (USBコネクター) *8		× 1	
マネージメントポート:			
	10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクター)	× 1	
	オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識		
使用ケーブル *1 *2	10BASE-T	UTP カテゴリー 3以上	
	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5以上	
	1000BASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5以上	
パフォーマンス	スイッチング方式	スタア&フォワード方式 カットスルー方式	
	最大パケット転送能力	952.38Mpps (装置全体/64Byte)	
	スイッチング・ファブリック	1,280Gbps	
	メモリー容量	フラッシュメモリー	128MByte
		メインメモリー	2GByte
	MACアドレス登録数	128K *9	
	VLAN登録数	4,094個 (VID=1~4,094)	
	IPv4ホスト (ARP) 登録数	8K *9	
	IPv4ルート登録数	16380 *10	

サポート機能 【ベリック機能】	AMF マスター機能(2台までのAMFメンバー管理)、AMFメンバー機能、BGP(64ルート)、IPルートフィルタ、IGMPv1/v2/v3、ハードウェアパケットフィルタ、ポリシーベースルーティング、マルチホーミング、VLANポートベース/IEEE 802.1Qタグベース/IPサブネットベース/プロトコルベース/ダブルタグVLAN(Q-in-Q)、マルチプルVLAN、GVRP、QoS(IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/シェーピング)、ポートランキング(IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、BPDUガード、BPDUフィルタ、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション(EPSR)、EPSR エンハンストリカバリー、EPSR スーパーループプリベンション (EPSR-SLP)、ポート帯域制限、ポートミラーリング、ポートセキュリティー、フローコントロール*11、アクティブファイバーモニタリング*12、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード(LDF検出/MACスラッシング検出/受信レート検出(QoSストームプロテクション)、パケットストームプロテクション、カットスルーモード、IEEE 802.1X 認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式(MD5/TLS/TTL/PEAP)、ダイナミックVLAN、L3モード エンハンスト ゲストVLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミックVLAN、MACアドレスベース認証、Supplicant MAC認証、Web認証、プロミスキャス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証、Web Proxy for Web認証、ローカルRADIUSサーバー、RADIUSクライアント、TACACS+(Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv1/v2/v3 スヌーピング、EAP/BPDU透過、Jumboフレーム対応*13、LD-VCS(ロングティクスタンスーパーチャルジャシスタック)*14、パーチャルジャシスタック、スイッチポートレジリエンシーリンク、攻撃検出、BOOTP/DHCPリレー、DNSリレー、DHCPサーバー、DHCPクライアント、DHCPスヌーピング、VRRPv3、MLDv1/v2、Pingボーリング、ARP、プロキシ ARP、ローカルプロキシ ARP、ディレクティブブロードキャスト転送制御、UDPブロードキャストヘルパー、ログ、スクリプト、トリガー、NTP、Secure Shell、sFlow、TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6 スタティックルーティング、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2 スヌーピング、NTPv6、DHCPv6リレー、DNSv6クライアント/リレー、DHCPv6サーバー、DHCPv6クライアント、DHCPv6-PD、RAガード、スタティックIPv6マルチキャストルーティング、Findme		
	サポート機能 【ライセンス機能】	プレミアムライセンス (AT-FL01-x25)	
		RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGP (65ルート以上)、RIPng、BGP+、OSPFv3、PIM-SMv6、EPSR マスター、UDLD ローカルRADIUSサーバー拡張 RADIUSサーバー機能 (ローカルRADIUSサーバー) にて登録可能なユーザー件数を1000件、NASデバイスを100件まで拡張可能	
		AMF マスターライセンス (1年/6年の利用期限付) *15 40メンバー用AMFマスター機能 (AT-DC25-AM80L) 80メンバー用AMFマスター機能 (AT-DC25-AM160L) 120メンバー用AMFマスター機能 (AT-DC25-AM240L)	
		AMFアプリケーションプロキシライセンス (1年/5年の利用期限付) AMFアプリケーションプロキシ機能 (AT-DC25-AAP) OpenFlow機能ライセンス (AT-x25-FL15) *16 OpenFlow1.3対応	
	LED	SFP/SFP+スロットLED	
		L/A	(緑) リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		QSFP+スロットLED	
		L/A	(緑) リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		マネージメントポートLED	
	LINK	(緑) 1000Mbpsでリンク確立時に点灯 (橙) 10/100Mbpsでリンク確立時に点灯	
	ACT	(緑) リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	

仕様

●電力仕様

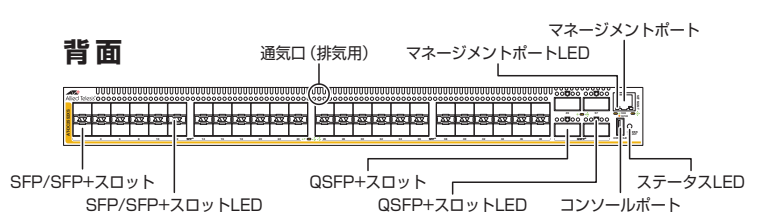
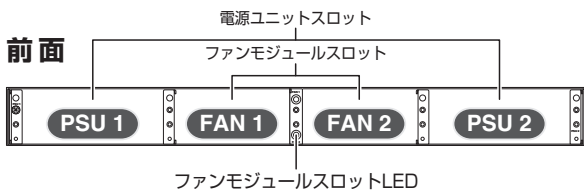
最大入力電流、消費電力、発熱量値をSFP/SFP+/QSFP+/の使用条件ごとに示します。
 ※ DAC = ダイレクトアタッチケーブル、BRK = ブレークアウトダイレクトアタッチケーブル、SFP 1GE-Cu = 1000BASE-T SFP
 ※ AT-QSFLR4 × 2個使用時の値は、AT-QSFSR4 × 4個使用時の値と同等です。
 ※ AT-SP10T × 24個使用時の値は、AT-SP10ZR80/1 × 48個使用時の値と同等です。

SFP/SFP+とQSFP+の組み合わせ	個数	最大入力電流 (実測値)	平均消費電力	最大消費電力	平均発熱量	最大発熱量
SFP+DAC QSFP+DAC/BRK	48個 4個	2.5A	195W	220W	700kJ/h	800kJ/h
SFP+DAC QSFP+SR4	48個 4個	2.5A	200W	225W	710kJ/h	810kJ/h
SFP 1GE-Cu QSFP+DAC	48個 4個	2.7A	215W	245W	780kJ/h	880kJ/h
SFP 1GE-Cu QSFP+SR4	48個 4個	2.75A	220W	245W	790kJ/h	890kJ/h
SFP+SR QSFP+DAC	48個 4個	2.85A	225W	260W	810kJ/h	930kJ/h
SFP+SR QSFP+SR4	48個 4個	2.9A	230W	260W	830kJ/h	950kJ/h
SFP+LR QSFP+DAC	48個 4個	3.1A	240W	275W	870kJ/h	995kJ/h
SFP+LR QSFP+SR4	48個 4個	3.1A	245W	280W	890kJ/h	1015kJ/h
SFP+ZR QSFP+SR4	48個 4個	3.5A	280W	320W	1010kJ/h	1130kJ/h

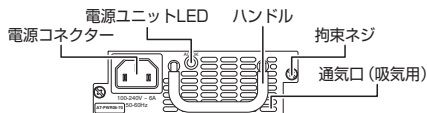
SFP/SFP+とQSFP+の組み合わせ	個数	最大入力電流 (実測値)	平均消費電力	最大消費電力	平均発熱量	最大発熱量
SFP+DAC QSFP+DAC/BRK	48個 4個	2.6A	200W	230W	730kJ/h	830kJ/h
SFP+DAC QSFP+SR4	48個 4個	2.6A	205W	235W	740kJ/h	845kJ/h
SFP 1GE-Cu QSFP+DAC	48個 4個	2.8A	220W	250W	800kJ/h	900kJ/h
SFP 1GE-Cu QSFP+SR4	48個 4個	2.8A	220W	255W	810kJ/h	910kJ/h
SFP+SR QSFP+DAC	48個 4個	2.9A	230W	260W	835kJ/h	940kJ/h
SFP+SR QSFP+SR4	48個 4個	3.0A	235W	265W	850kJ/h	960kJ/h
SFP+LR QSFP+DAC	48個 4個	3.1A	245W	280W	885kJ/h	1000kJ/h
SFP+LR QSFP+SR4	48個 4個	3.1A	250W	280W	900kJ/h	1015kJ/h
SFP+ZR QSFP+SR4	48個 4個	3.5A	290W	320W	1010kJ/h	1130kJ/h

外観図

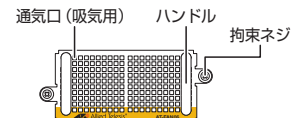
AT-DC2552XS



AT-PWR06-70 AC電源ユニット

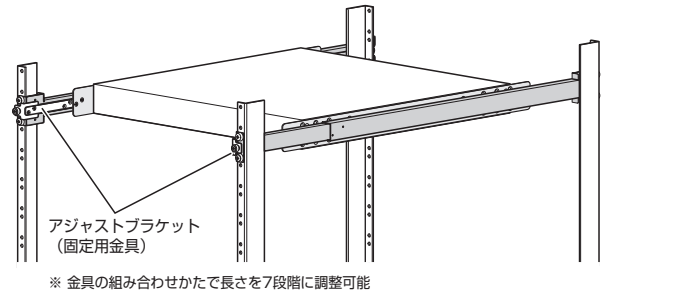
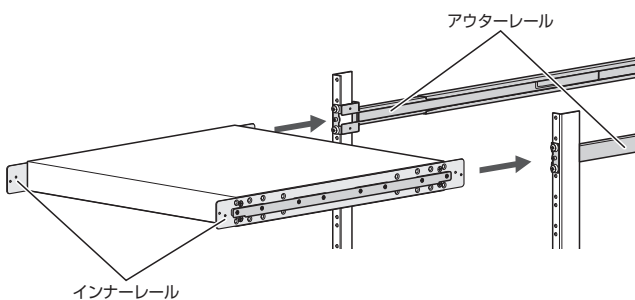


AT-FAN06 ファンモジュール



●19インチ スライディング ラックマウントキット「AT-RKMT-SLO1」を使用した設置

「AT-RKMT-SLO1」は前後にスライド可能な19インチラックマウントキットです。19インチラックへの設置位置を選ぶことができ、保守作業を容易にします。



あらかじめ本体両側面にインナーレールを取り付け、ラックに取り付けたアウターレールに滑り込ませて、19インチラックに設置します。
 アウターレールは伸縮式で600～960mmの間で長さを無段階に調整できます。

ラック固定用金具は0～453mmの間で長さを7段階に調整可能。
 奥行きの深いサーバーラックでもメンテナンスがしやすい位置を選んで固定することができます。



安全のために
 ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うこととなります。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

0120-860442 (月～金/9:00～17:30) テレマーケティング

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧